

第2回 HeARTful concert in Shimada

入場  
無料

# ハートフルコンサート IN 島田

## 第1部 ソプラノ生演奏とレクリエーション

ソプラノ：廣木悠代

レクリエーション指導：島田市レクリエーション協会

■「ねむの木の子もりうた」

■「唱歌メドレー」

■「窓の外には」

## 第2部 鈴木啓資ピアノトークコンサート

■ショパン：ポロネーズ第6番

■リスト：ハンガリー狂詩曲第13番 他

ココロとカラダ、  
笑顔に。

平成29年 9月2日(土)

開催時間 開場13:00 開演13:30 終了15:30

会場 島田市民総合施設プラザおおるい  
島田市中央町5-1 Tel.0547-36-7222



主催 静岡県人権・地域改善推進会

共催 静岡県人権啓発センター 島田市レクリエーション協会

後援 静岡県教育委員会 島田市 島田市教育委員会 島田信用金庫 静岡新聞社・静岡放送

朝日新聞静岡総局 読売新聞静岡支局 中日新聞東海本社

毎日新聞静岡支局 日経新聞社静岡支局テレビ静岡 静岡朝日テレビ 静岡第一テレビ K-MIX FM島田

問合せ・申込先／静岡県人権・地域改善推進会 (会長 天野 一)

静岡市葵馬場町9番 田辺ビル3階 E-mail jinchikai@amail.plala.or.jp

TEL.054-260-5246 FAX.054-260-5247

※切り取ってご持参ください。一枚でも多くご入場いただけます。  
※満席の場合入場をお断りする場合がございます。  
コンサート  
入場無料  
2017

静岡県人権・地域改善推進会は人権が尊重され差別のない明るい社会の実現を期して発足し、今年 20 年目を迎えました。女性、子ども、高齢者、障がい者、同和、外国人、感染症患者、犯罪被害者その他多くの人権問題の解消と人権を暮らしの中の一つの文化として築き上げていく社会の実現をめざして努力を重ねております。

私たちがよりよい社会をめざし、また個人が自己の生き方や価値観の多様性を求めていけば、多くの人権課題に遭遇していきます。しかしながら、個人のさまざまな生き方が容認される社会こそが、豊かな社会の指針でもあるのです。

難しく考えがちな人権を音楽を通して身近なものとして感じていただきたいと思います。そして、誰もが皆、幸せに暮らすためには、人権の視点から普段の生活を見ていくことが、とても大切だということをご理解いただけることを心から願っております。

静岡県人権・地域改善推進会会長 天野 一



## 島田市 レクリエーション協会

島田市レクリエーション協会は平成24年3月に設立し、今年で6年目を迎えます。「人づくり 和づくり 地域づくり」をキーワードに掲げ、地域に根差した活動を目指しています。主な事業としてレクリエーション・インストラクター養成や各種講座の開催、島田市の委託事業、地域からの依頼事業など様々な活動に取り組んでいます。

人と人との結びつきを深め、地域力を高めるコミュニケーションづくりの場としてレクリエーションの力を生かし、お役に立ちたいと考えております。

また、子どもから高齢者、障がいのある方など対象者にあわせた「遊び」「スポーツ」「ソング」「ゲーム」「クラフト」など、様々なレクリエーション財を最大限に生かし、市民のみならずの笑顔と元気とするを引き出すお手伝いをさせていただいています。

## 廣木悠代(ソプラノ)

常葉学園短期大学音楽科卒業、同短期大学専攻科音楽専攻終了。武蔵野音楽大学大学院修士課程声楽専攻ヴィルトゥオーソコース修了。

第21回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール声楽部門、第21回日本クラシック音楽コンクール全国大会声楽部門、ともに最高位。常葉学園短期大学専攻科終了時に、常葉学園音楽教育センター音楽奨励賞会長賞、福井巖賞受賞。2014年福井直秋記念奨学生。プレジール会員。二期会準会員。

玉川昌幸、伊達伸子、桑原啓郎、永井和子、岡崎雅明の各氏に師事。これまでにオペラ・ハイライト形式での「フィガロの結婚」ケルビーノ役、「魔笛」侍女I、「ラ・ボエーム」ミミ役、「蝶々夫人」蝶々夫人役などを好演。

昨年、イタリアのシチリア・リカータ市立レ・グリッコ劇場にて、オペラ「蝶々夫人」のタイトルロールでオペラデビュー。

## 鈴木啓資(ピアノ)

静岡県島田市出身。幼少の頃よりヤマハ音楽教室に通い、ジュニア専門コースに入ると同時にピアノを始める。静岡県立藤枝東高等学校を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。

ピアノソロ・ピアノデュオなどで実績を残す傍ら、指揮者としての活動もしており、2015年にはアルディフィルハーモニー管弦楽団を立ち上げ、それ以降島田市にて演奏会を行っている。またアマチュアオーケストラの指導・指揮も定期的にしており、その評価も高まってきている。

これまでに、青嶋久枝、長谷川淳、三好のび子、根津理恵子、広瀬宣行、米津真浩、森山あす香、村上隆の各氏にピアノを師事。ピアノデュオを岡藤由希子、指揮を野口芳久の各氏に師事。

今夏、ハンガリー政府奨学生として、ハンガリー国立リスト音楽院修士課程(ピアノ)修了。ピアノを Gyorgy Nador, Katalin Falvai, Gabor Farkas の各氏に、室内楽を Geza Hargitai, Peter Kiss, Balazs Fulei の各氏、指揮を Notis Georgiou, Tamas Gal の各氏に師事。

留学中にハンガリーで行った、Anima Musicae 室内管弦楽団とのベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番の弾き振りでは大きな反響を得た。

演奏活動や後進の指導の他に、ラジオ番組出演など、活動は多岐に渡っている。

